

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組

本校で身に付けさせる学力

知 識 及 び 技 能 の 習 得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①各教科において学習した言葉の意味や内容、学習用語の習得をさせる。 ②資料を多面的・多角的に捉える技能を養い、活用につなげる。	③習得した知識をもとに、仲間と考えを共有し、自分の考えを持つ力を育成する。 ④自分の考えを自分の言葉で説明したり表現したりする力を育成する。	⑤目標や見通しをもち、学習に粘り強く取り組む力を養う。 ⑥学習したことの振り返りを通して、学習調整力を養う。 ⑦社会参画意識を持ち、自分の未来について考える力を養う。

教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、④	①新出語句や文法に関する語句を理解する取組。 ④学習した内容について自分の言葉でまとめや振り返りをし、何を学んだか自分の言葉で表現する取組。	
社会	①、⑦	①重要な社会科用語を理解し習得する取組。 ⑦振り返りにおいて自己と社会をつなげ考えさせる取組。	
数学	①、④	①基礎・基本問題の繰り返し、用語について生徒が説明する機会を設ける取組。 ④説明したり表現したりする問題を扱い、解き方について発表・話し合い活動を行う取組。	
理科	①、④	①定期的に小テストを実施し、用語の定着を図る取組。 ④レポート記入、実技テストを実施し、学んだことを表現する活動を行う取組。	
外国語	④、⑥	④既習内容を発展させ、自分の考えや思いを自分の言葉で話したり書いたりする取組。 ⑥わからない単語があっても推測して読み進める取組や新出語句や文法の使い方などを自分で調べたり練習したりして定着させる取組。	
音楽	①、③	①歌唱や奏法などを理解し習得する取組。 ③個人で感じたり気付いたことを仲間と共有し合ったり、理解する取組。	
美術	④、⑤	④アイデアスケッチをしたり、鑑賞カードに自他の作品のよさを言葉で説明したりする取組。	

		⑤目標や振り返りを記入する学習プリントを使用し、主体的に作品を制作する取組。	
技術	②、⑦	②理科との関連（物質の状態変化と金属加工、音の伝わり方とマイクの仕組み等）を意識した授業を行う取組。 ⑦SDGsを関連づけながら4つの内容（A材料と加工の技術、B生物育成の技術、Cエネルギー変換の技術、D情報の技術）において授業を行い、常に「未来の自分達にできること」を意識した授業を行う取組。	
家庭	③、⑦	③授業の導入で、実生活に即した課題について考える取組。 ⑦単元の終わりに学んだことを生かして自分ができることを考える取組。	
保健体育	③、⑤	③技能の獲得や作戦を立てる場面で、互いにポイントとなる点を伝える場面を設定する取組。 ⑤ねらいを明確にして、単元や1時間で何を身に付けるのかを示し、先を見据えた目標を持たせる取組。	
特別の教科 道徳	④、⑦	④補助発問の工夫をし、根拠を明らかにさせる取組。 ⑦自分自身について考える時間を15分は取る取組。 ④・⑦ポートフォリオを活用する取組。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

(2) 教育活動全体を通じた取組

本校の特色ある取組

- | | |
|------------------------------|---|
| ・ 人権、道徳教育を通して、自他を大切にする生徒の育成。 | ・ 道徳の授業の曜日を学年で固定したり、ポートフォリオを全校で取り入れたりして、統一した授業を行っている。 |
| ・ 清掃を通した心づくり指導。 | ・ 「無言清掃」を柱に据えた、互いに教え合い褒め合う「ピカピカ清掃」の実施。 |
| ・ 小中一貫教育の実施 | ・ 3学期に小学生の中学校見学会の実施。
・ 体育祭、音楽祭などの行事の相互参観。
・ 教員がそれぞれの授業を見合う。
・ 夏の職員合同研修の実施。 |
| ・ サマースクールの実施 | ・ 小学校、中学校、高等学校、地域で行う学習会を夏季休業中に実施。教え合いを通して交流する場を創造する。 |
| ・ 「じりつ=自立・自律」できる生徒の育成 | ・ キャッチフレーズ「じりつ=自立・自律」を掲げ、主体的に考え、行動できるように取り組む。 |

家庭教育との連携

- | | |
|------------|---|
| ・ 面談の実施 | ・ 夏休み、および11月に全校三者面談を実施する。 |
| ・ 通信の発行 | ・ 定期的な学校だよりの発行を行う（月に1度）。
・ 学年通信、進路通信を発行する。
・ H P の計画的かつ積極的な更新を行う。 |
| ・ 家庭学習の習慣化 | ・ 定期テスト前の個人計画と実施を毎日担任が把握・確認し、家庭学習の習慣化や自ら学ぶ姿勢を育む。
・ 各家庭に「シラバス」を周知する（4月学校配信メールにて）。 |